

【資料 4】 都道府県個別訪問による技術的助言に関する資料

- (4-1) 平成 24 年度都道府県個別訪問に用いたチェックリスト
- (4-2) 平成 25 年度都道府県個別訪問に用いたチェックリスト
- (4-3) 平成 24・25 年度都道府県個別訪問による技術的助言の結果一覧

「第11次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究」

平成24年度 個別訪問 チェックリスト

訪問日時 _____ / _____ ()

訪問都道府県 _____

訪問者 _____

【1】第11次へき地保健医療計画について

以下の①～⑩について、具体的な取組みと、その後の変化について確認を行い、進捗状況に応じて助言を行う。また、第11次へき地保健医療計画を実行するにあたっての促進因子と阻害因子についても検討を行う。

チェックリストでは把握できないような事例については、【4】その他 に記載する。

確認事項【1】-1 具体的な取組みについて

*それぞれのテーマに対する具体的な取組み状況（計画も含む）について確認する。具体的な取組みの有無を確認することが目的だが、取組む予定が無い場合は理由の確認を行う。選択肢からは1つ選ぶ。

確認事項【1】-2 その後の変化について

上記の取組みを行った（もしくは計画を立てた）以降の変化について、以下の項目の有無を確認する。把握していない場合は、把握するように助言する。複数選択可。

① へき地保健医療対策に関する協議会

【具体的な取組みについて】

1. 協議会を活用するための方策について取り組んでいる
2. 協議会を活用するための方策について検討中である
3. 現時点では取組む予定はない
4. 第11次へき地保健医療計画の実行にあたって、既に協議会を十分に活用している

【その後の変化について】

1. 今まで参加しなかった職種からの参加がみられた
2. 開催回数が増加した
3. 第11次へき地保健医療計画の進捗状況を把握するために活用した
4. 現時点で変化はない
5. 変化について把握できていない
6. その他

② へき地医療への動機づけ

【具体的な取組みについて】

1. 都道府県が単独で行っている
2. 都道府県が大学等の他組織で行われる事業に協力している
3. 大学等の他組織で行われている内容を把握している
4. 現時点では全く関与していない

【その後の変化について】

1. 中学生・高校生を対象とした啓発活動を新たに実施した
2. 医学生・看護学生を対象としたへき地保健医療の教育を実施した
3. 医学生・看護学生を対象としたへき地保健医療に関する教育に協力した
4. 現時点で変化はない
5. 変化について把握できていない
6. その他

③ 後期臨床研修プログラムやキャリアデザイン

【後期臨床研修プログラムにおける具体的な取組みについて】

1. 都道府県内の医療機関で新たに運用が始まっている
2. 都道府県内の医療機関で作成中である
3. 現時点で都道府県内の医療機関にはプログラムが無い
4. 都道府県内の医療機関で既に運用されている

【その後の変化について】

1. 都道府県内の医療機関で勤務する後期臨床研修医を確保した
2. 後期臨床研修プログラムを修了し、都道府県内のへき地医療に従事する医師を確保した
3. 現時点で変化はない
4. 変化について把握できていない
5. その他

【キャリアデザインにおける具体的な取組みについて】

1. 都道府県内の医療機関で新たに運用が始まっている
2. 都道府県内の医療機関で作成中である
3. 現時点で都道府県内の医療機関にはキャリアデザインは無い
4. 都道府県内の医療機関で既に運用されている

【その後の変化について】

1. 都道府県内の医療機関で勤務する医師がキャリアデザインを活用した
2. 現時点で変化はない
3. 変化について把握できていない
4. その他

④ へき地医療支援機構の役割と機能

【具体的な取組みについて】

1. 役割・機能を充実させるための施策を作成中である
2. 役割・機能を充実させるための施策の作成を予定している
3. 現時点では取り組む予定はない
4. 役割・機能を充実させるための施策を既に行っている

【その後の変化について】

1. 専任担当官が新たな現地視察を実施した
2. 専任担当官が新たに首長等と意見交換を実施した
3. 地域医療支援センターと連携して医師確保への取組みを行った
4. 現時点で変化はない
5. 変化について把握できていない

⑤ へき地医療に従事する医師を確保するためのドクタープール

【具体的な取組みについて】

1. 現在、システムを作成中である
2. 今後、システムを作成する予定である
3. 現時点では作成する予定はない
4. システムは既にあり運用している

【その後の変化について】

1. ドクタープールにより、へき地医療に関わる医師を確保した
2. ドクタープールにより、都道府県内で勤務する医師を確保した
3. 現時点で変化はない
4. 変化について把握できていない
5. その他

⑥ へき地医療拠点病院の代診医派遣等について

【具体的な取組みについて】

1. 要請に応じた代診医等の派遣を充実させるための施策を行っている
2. 要請に応じた代診医等の派遣を行っている
3. へき地医療拠点病院の代診医派遣等に関する施策を検討中である
4. 現時点では取り組む予定はない

【その後の変化について】

1. 新たな地域・病院への代診医等の派遣が開始された
2. 代診医等の派遣件数が増加した
3. 要請に柔軟に対応できるよう、より良い代診医等派遣のシステム作りを検討した
4. 現時点で変化はない
5. 変化について把握できていない
6. その他

⑦へき地診療所に対する看護師派遣について

【具体的な取組みについて】

1. 看護師派遣を行うための施策に取り組んでいる
2. 看護師派遣を行うための施策を検討中である
3. 現時点では取組む予定はない
4. 十分な派遣を行っている

【その後の変化について】

1. へき地診療所に対する看護師派遣が行われた
2. へき地診療所に対する看護師派遣を行うシステムが作成された
3. 現時点で変化はない
4. 変化について把握できていない
5. その他

⑧へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援について

【具体的な取組みについて】

1. 研修支援を行うための施策に取り組んでいる
2. 研修支援を行うための施策を検討中である
3. 現時点では取組む予定はない
4. 十分な研修支援を行っている

【その後の変化について】

1. へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援が行われた
2. へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援の計画が作成された
3. 現時点で変化はない
4. 変化について把握できていない
5. その他

⑨へき地歯科医療の実態調査について

【具体的な取組みについて】

1. 歯科医師会との協働による実態調査を行っている
2. 都道府県単独事業として実態調査を行っている
3. 実態調査を行うことを検討している
4. 現時点では取り組む予定はない

【その後の変化について】

1. 歯科医師会と協働してへき地歯科医療の実態調査を行った
2. 都道府県単独でへき地歯科医療の実態調査を行った
3. へき地歯科医療の実態調査の計画を作成した
4. 現時点で変化はない
5. 変化について把握できていない
6. その他

⑩へき地歯科医療の確保について

【具体的な取組みについて】

1. 歯科医師会と協議して施策を行っている
2. 都道府県単独で施策を行っている
3. 施策については検討中である
4. 現時点では取り組む予定はない

【その後の変化について】

1. へき地医療拠点病院やへき地診療所に新たな歯科を開設した
2. へき地住民を対象とした歯科健康診査事業を行った
3. へき地歯科医療に対する予算的補助を行った
4. 現時点で変化はない
5. 変化について把握できていない
6. その他

*確認事項【1】 - 3・4について

具体的な施策と施策の成果について都道府県に確認・助言を行った後、どのような要因が施策立案を促したり、成果に結びついたりしているのか、もしくは施策立案や成果を出すのを困難にしているのかを、研究班が感じ取った印象と都道府県担当者の認識を照らし合わせながら抽出する。

以下の項目を参考にする。

(関係)・首長の理解　・医師会の理解　・地元大学の理解　・住民の意識

(資源)・医師数　・看護師数　・病院数　・財源

(知識／技術)・ノウハウの蓄積

確認事項【1】 - 3 第11次へき地保健医療計画を実行するにあたっての促進因子について

自由記載

確認事項【1】 - 4 第11次へき地保健医療計画を実行するにあたっての阻害因子について

自由記載

***確認事項【1】 - 5から8の項目について**

第11次へき地保健医療計画を第6次医療計画に反映させるにあたって、以下の項目を念頭に置くことの必要性について助言を行い、各都道府県が理解していただけたかどうかを以下の項目について確認し、**選択肢から1つ選ぶ**。

確認事項【1】 - 5 医療機能の明確化と連携

第11次へき地保健医療計画でも記載された個々の医療機関や体制に求められる機能の明確化と連携について

1. すでに十分に必要性を理解されていた
2. 助言により必要性を理解していただいた
3. 助言を行ったが必要性を理解していただけなかった

確認事項【1】 - 6 へき地医療の現状分析からの課題抽出

第11次へき地保健医療計画策定時から、第6次医療計画の策定を行うにあたり、新たにへき地医療の現状分析を行い課題抽出を行うことについて

1. すでに十分に必要性を理解されていた
2. 助言により必要性を理解していただいた
3. 助言を行ったが必要性を理解していただけなかった

確認事項【1】 - 7 課題に対応した目標設定

第11次へき地保健医療計画策定時と同様の課題があれば、第6次医療計画では課題に対応した目標を設定することについて

1. すでに十分に必要性を理解されていた
2. 助言により必要性を理解していただいた
3. 助言を行ったが必要性を理解していただけなかった

確認事項【1】 - 8 医療計画の評価手法

第6次医療計画の評価にも応用できるように、第11次へき地保健医療計画の評価を行う体制を整えることについて

1. すでに十分に必要性を理解されていた
2. 助言により必要性を理解していただいた
3. 助言を行ったが必要性を理解していただけなかった

【2】へき地医療における都道府県と他組織との関係性

確認事項【2】 - 1 都道府県との関係性について

個別訪問で都道府県と以下の（１）～（７）といった他組織との関係について、都道府県の担当者の所感をそれぞれ、１つずつ選択する。

選択肢

1. 関係は良好で連携も図れている
2. 連携は行っていないが意見交流等は図れている
3. 交流はなく、関係は良くはない
4. とくに接点はない
5. 回答は得られなかった

(選択)

- (1) 都道府県医師会
- (2) 歯科医師会
- (3) 看護協会
- (4) 地元大学
- (5) へき地医療拠点病院
- (6) へき地診療所
- (7) 地域医療支援センター

確認事項【2】 - 2 訪問視察もしくは個別訪問への同席について

今後、多方面から都道府県への支援を行う目的で、（１）～（７）への訪問視察について検討する。都道府県担当者に確認し、（１）～（７）のうち、訪問視察もしくは個別訪問への同席が可能な施設・組織を選択する（複数選択可）。回答が得られなければ、その旨記載する。

訪問視察もしくは個別訪問への同席が可能な施設・組織

【3】住民の視点

都道府県が住民の視点に立つためには、どのような方法が重要と考えるのか、また、具体的な取組みを行っているかどうかを都道府県担当者に確認する。

確認事項【3】 - 1 住民・患者の視点に立つための重要と思う方策について

最も重要、次に重要だと考えるものを1つずつ選択

1. シンポジウム
2. 講演会
3. パンフレット
4. グループワーク
5. インターネット
6. 首長の訪問
7. 住民活動の支援もしくは把握等
8. その他
9. 回答が得られなかった

最も重要なもの () 次に重要だと考えるもの ()

確認事項【3】 - 2 住民の視点を取り入れるために行っている取組みについて

自由記載 ～計画中の取組みでも可～

【4】その他

(今回のチェック項目では選択が困難だった事例等も含めて記入)

「第11次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究」
平成25年度 個別訪問チェックリスト

訪問日時 _____ / _____ ()
訪問都道府県（訪問場所） _____ ()
訪問者 _____

*今年度のチェックリストは、リーフレットを用いて進めることを前提に作成しています。

太字は「へき地保健医療計画の充実した実行のために」の各項目に該当します。

①～④は該当するものに○をつけてください。自由欄には具体的な内容などを記載してください。

*都道府県庁以外の組織・施設を訪問した場合、他組織・施設からの意見も聞いてください。

都道府県へき地医療担当者以外の方の意見については各項目の自由欄に記載してください。

1. 「多様な関係性」と「関係者全体の連携不足」

①へき地保健医療対策に関する協議会の活用について

1. 十分に活用されており、さらに今年度のへき地医療支援機構等連絡会議の成果も活用している
2. へき地保健医療対策に関する協議会は十分に活用されている
3. 活用が十分でないため、へき地医療支援機構等連絡会議の成果を基に改善が検討・取組中
4. 活用が十分でなく、へき地医療支援機構等連絡会議の成果も活用されていない

(具体事例や助言内容など)

②へき地要件で社会医療法人となった医療法人との連携

1. へき地医療に関して社会医療法人と連携がとれている
2. へき地医療に関して社会医療法人との連携が検討されている
3. へき地医療に関して社会医療法人との連携は検討されていない
4. へき地要件で社会医療法人となった医療法人は都道府県内に存在しない

(具体事例や助言内容など)

2. 「へき地特有の課題」

③都道府県のへき地特有の課題について（地理的要因や過疎化など）

1. へき地特有の課題は解消されつつある
2. へき地特有の課題については変化はない
3. へき地特有の課題は深刻になりつつある

（具体事例など）

3. 「住民の視点」

④へき地医療に関する情報発信について

1. へき地医療に特化した情報発信が行われている、もしくは行っている市町村を把握している
2. 地域医療全般の情報発信の中で行われている、もしくは行っている市町村を把握している
3. 現状では行われていないが、実施が予定もしくは検討されている
4. 現状では行われておらず、実施の検討もされていない

（具体事例や助言内容など）

⑤住民の視点を取り上げる取組について

1. 十分行われている、もしくは行っている市町村を把握している
2. パブリックコメントの募集など受動的には行われている
3. 現状では行われていないが、実施が予定もしくは検討されている
4. 現状では行われておらず、実施の検討もされていない

（具体事例や助言内容など）

4. 「診療機能の低下（診療機能の支援）」

⑥へき地診療のバックアップ体制（診療支援・相談や転院など）について

1. へき地医療拠点病院のみならず、地域の基幹病院との連携体制もとれている
2. へき地医療拠点病院との連携体制はとれている
3. 連携体制について、改善策を検討もしくは実施されている
4. 連携体制が不十分であるが、改善策の検討はされていない

（具体事例や助言内容など）

⑦へき地診療におけるドクターヘリの活用について

1. ドクターヘリは十分活用されている
2. ドクターヘリの活用について、改善策を検討もしくは実施されている
3. ドクターヘリの活用は不十分であるが、改善策の検討はされていない
4. ドクターヘリの設置が予定もしくは検討されている
5. ドクターヘリは設置されておらず、検討もされていない

（具体事例や助言内容）

⑧へき地勤務医師の待遇・環境整備

1. へき地勤務医師の待遇・環境は十分整備されている
2. へき地勤務医師の待遇・環境の整備について改善策が実施もしくは検討されている
3. へき地勤務医師の待遇・環境の整備は不十分であるが、改善策の検討はされていない
4. へき地勤務医師の待遇・環境について把握がされていない

（具体事例や助言内容）

5. 「医療者育成」

⑨自治医大卒業医師のキャリアデザインについて

1. 各都道府県の実情に応じたキャリアデザインが作成されており既に運用もされている
2. 各都道府県の実情に応じたキャリアデザインを作成した
3. キャリアデザインについては検討もしくは作成中
4. キャリアデザインは作成しておらず、検討もされていない

(具体事例や助言内容)

⑩へき地医療に関わる地域卒卒業医師のキャリアデザインについて

1. 各都道府県の実情に応じたキャリアデザインが作成されており既に運用もされている
2. 各都道府県の実情に応じたキャリアデザインを作成した
3. キャリアデザインについては検討もしくは作成中
4. キャリアデザインは作成しておらず、検討もされていない
5. へき地医療に関わる地域卒卒業医師はいない

(具体事例や助言内容)

⑪中高生や医学部学生、そして医師に対するへき地勤務医師のイメージ戦略について

1. へき地勤務に特化したイメージ改善に取り組んでいる、もしくは取組みを把握している
2. 地域医療全般のイメージ改善の中で取組まれている、もしくは取組みを把握している
3. 現状では行われていないが、実施が予定もしくは検討されている
4. 現状では行われておらず、実施の検討もされていない

(具体事例や助言内容など)

6. 「様々な課題」

⑫へき地看護について

1. 十分に取組まれており、さらに今年度のへき地医療支援機構等連絡会議の成果も活用している
2. へき地看護について、十分に取組まれている
3. 取組が十分でないため、へき地医療支援機構等連絡会議の成果を基に改善が検討・取組中
4. 取組が十分でなく、へき地医療支援機構等連絡会議の成果も活用されていない
5. へき地看護に関する問題意識がない

(具体事例や助言内容など)

⑬へき地歯科医療について

1. 十分に取組まれており、さらに今年度のへき地医療支援機構等連絡会議の成果も活用している
2. へき地歯科医療について、十分に取組まれている
3. 取組が十分でないため、へき地医療支援機構等連絡会議の成果を基に改善が検討・取組中
4. 取組が十分でなく、へき地医療支援機構等連絡会議の成果も活用されていない
5. へき地歯科医療に関する問題意識がない

(具体事例や助言内容など)

⑭へき地医療における薬剤師の役割について

1. 従来よりへき地医療における薬剤師の役割の検討や具体的取組等が行われていた
2. へき地医療支援機構等連絡会議を契機として、へき地医療における薬剤師の役割を検討した
3. へき地医療支援機構等連絡会議を契機として、へき地医療における薬剤師の役割を検討予定
4. へき地医療における薬剤師の役割については検討する予定はない

(具体事例や助言内容など)

7. 「取組の共有」

特徴的な取組事例の取りまとめについて説明と依頼を行う（連絡会議でも全体への説明は行います）

(特徴的な取組事例について)

8. 「へき地保健医療の充実」

その他、今回の個別訪問で出された意見等について記載

資料4-3

「第11次都道府県へき地保健医療計画の執行支援とその評価に関する研究」 平成24年度 都道府県個別訪問（集計）

【1】第11次へき地保健医療計画について

【1】-1、2

①へき地保健医療対策に関する協議会	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	6	4	9	21			40
	%	15.0%	10.0%	22.5%	52.5%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	2	3	8	28	2	2	45
	%	4.4%	6.7%	17.8%	62.2%	4.4%	4.4%	100.0%
②へき地医療への動機づけ	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	17	18	3	2			40
	%	42.5%	45.0%	7.5%	5.0%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	16	21	7	10	0	3	57
	%	28.1%	36.8%	12.3%	17.5%	0.0%	5.3%	100.0%
③後期臨床研修プログラムやキャリアデザイン	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【後期臨床研修プログラムにおける具体的な取組みについて】	回答数	11	12	4	13			40
	%	27.5%	30.0%	10.0%	32.5%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	15	5	22	0	1		43
	%	34.9%	11.6%	51.2%	0.0%	2.3%		100.0%
【キャリアデザインにおける具体的な取組みについて】	回答数	6	20	11	3			40
	%	15.0%	50.0%	27.5%	7.5%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	6	32	0	2			40
	%	15.0%	80.0%	0.0%	5.0%			100.0%
④へき地医療支援機構の役割と機能	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	6	5	10	18			39
	%	15.4%	12.8%	25.6%	46.2%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	11	8	5	21	0		45
	%	24.4%	17.8%	11.1%	46.7%	0.0%		100.0%
⑤へき地医療に従事する医師を確保するためのドクタープール	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	5	1	10	24			40
	%	12.5%	2.5%	25.0%	60.0%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	16	8	19	0	2		45
	%	35.6%	17.8%	42.2%	0.0%	4.4%		100.0%
⑥へき地医療拠点病院の代診医師派遣等について	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	12	23	3	2			40
	%	30.0%	57.5%	7.5%	5.0%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	7	7	6	25	1	1	47
	%	14.9%	14.9%	12.8%	53.2%	2.1%	2.1%	100.0%
⑦へき地診療所に対する看護師派遣について	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	6	1	32	1			40
	%	15.0%	2.5%	80.0%	2.5%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	1	0	33	1	5		40
	%	2.5%	0.0%	82.5%	2.5%	12.5%		100.0%
⑧へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援について	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	12	2	21	5			40
	%	30.0%	5.0%	52.5%	12.5%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	10	0	24	0	6		40
	%	25.0%	0.0%	60.0%	0.0%	15.0%		100.0%
⑨へき地歯科医療の実態調査について	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	8	9	3	19			39
	%	20.5%	23.1%	7.7%	48.7%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	5	6	1	21	5	1	39
	%	12.8%	15.4%	2.6%	53.8%	12.8%	2.6%	100.0%
⑩へき地歯科医療の確保について	選択肢	1	2	3	4	5	6	計
【具体的な取組みについて】	回答数	10	4	4	22			40
	%	25.0%	10.0%	10.0%	55.0%			100.0%
【その後の変化について】	回答数	0	4	4	28	0	4	40
	%	0.0%	10.0%	10.0%	70.0%	0.0%	10.0%	100.0%
【1】-3 第11次へき地保健医療計画を実行するにあたっての促進因子について								
【1】-4 第11次へき地保健医療計画を実行するにあたっての阻害因子について	選択肢	1	2	3				計
【1】-5 医療機能の明確化と連携	回答数	35	5	0				40
第11次へき地保健医療計画でも記載された個々の医療機関や体制に求められる機能の明確化と連携について	%	87.5%	12.5%	0.0%				100.0%
【1】-6 へき地医療の現状分析からの課題抽出	回答数	34	6	0				40
第11次へき地保健医療計画策定時から、第6次医療計画の策定を行うにあたり、新たにへき地医療の現状分析を行い課題抽出を行うことについて	%	85.0%	15.0%	0.0%				100.0%
【1】-7 課題に対応した目標設定	回答数	28	12	0				40
第11次へき地保健医療計画策定時と同様の課題があれば、第6次医療計画では課題に対応した目標を設定することについて	%	70.0%	30.0%	0.0%				100.0%
【1】-8 医療計画の評価手法	回答数	26	14	0				40
第6次医療計画の評価にも応用できるように、第11次へき地保健医療計画の評価を行う体制を整えることについて	%	65.0%	35.0%	0.0%				100.0%

【2】へき地医療における都道府県と他組織との関係性

※「【2】-2 その後の変化について」の％は複数回答含む全数が分母

【2】-1 都道府県との関係性について		選択肢	1	2	3	4	5				計
(1) 都道府県医師会	回答数	33	5	1	1	0				40	
	％	82.5%	12.5%	2.5%	2.5%	0.0%				100.0%	
(2) 歯科医師会	回答数	28	8	1	3	0				40	
	％	70.0%	20.0%	2.5%	7.5%	0.0%				100.0%	
(3) 看護協会	回答数	28	6	1	5	0				40	
	％	70.0%	15.0%	2.5%	12.5%	0.0%				100.0%	
(4) 地元大学	回答数	38	1	0	0	1				40	
	％	95.0%	2.5%	0.0%	0.0%	2.5%				100.0%	
(5) へき地医療拠点病院	回答数	39	1	0	0	0				40	
	％	97.5%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%				100.0%	
(6) へき地診療所	回答数	36	3	0	1	0				40	
	％	90.0%	7.5%	0.0%	2.5%	0.0%				100.0%	
(7) 地域医療支援センター	回答数	26	2	0	0	12				40	
	％	65.0%	5.0%	0.0%	0.0%	30.0%				100.0%	
【2】-2 訪問視察もしくは個別訪問への同席について		選択肢	○	×	回答なし				計		
(1) 都道府県医師会	回答数	29	2	9				40			
	％	72.5%	5.0%	22.5%				100.0%			
(2) 歯科医師会	回答数	31	1	8				40			
	％	77.5%	2.5%	20.0%				100.0%			
(3) 看護協会	回答数	31	2	7				40			
	％	77.5%	5.0%	17.5%				100.0%			
(4) 地元大学	回答数	38	0	2				40			
	％	95.0%	0.0%	5.0%				100.0%			
(5) へき地医療拠点病院	回答数	38	0	2				40			
	％	95.0%	0.0%	5.0%				100.0%			
(6) へき地診療所	回答数	38	1	1				40			
	％	95.0%	2.5%	2.5%				100.0%			
(7) 地域医療支援センター	回答数	29	0	11				40			
	％	72.5%	0.0%	27.5%				100.0%			

【3】住民の視点

【3】-1 住民・患者の視点に立つための重要と思う方策について

選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
①最も重要だと考えるもの	6	1	0	4	2	3	7	10	7	40
％	15.0%	2.5%	0.0%	10.0%	5.0%	7.5%	17.5%	25.0%	17.5%	100.0%
②次に重要だと考えるもの	3	5	2	4	2	2	4	7	11	40
％	7.5%	12.5%	5.0%	10.0%	5.0%	5.0%	10.0%	17.5%	27.5%	100.0%

【3】-2 住民の視点を取り入れるために行っている取組みについて（計画中の取組みでも可）

【4】その他										
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

「第11次都道府県へき地保健医療計画の実行支援とその評価に関する研究」 平成25年度 都道府県個別訪問（集計）

1. 「多様な関係性」と「関係者全体の連携不足」	選択肢	1	2	3	4	5	計
①へき地保健医療対策に関する協議会の活用について	回答数	5	24	5	5		39
	%	12.8%	61.5%	12.8%	12.8%		100.0%
②へき地要件で社会医療法人となった医療法人との連携	回答数	12	4	2	21		39
	%	30.8%	10.3%	5.1%	53.8%		100.0%
2. 「へき地特有の課題」							
③都道府県のへき地特有の課題について(地理的要因や過疎化など)	回答数	6	22	11			39
	%	15.4%	56.4%	28.2%			100.0%
3. 「住民の視点」							
④へき地医療に関する情報発信について	回答数	5	21	2	11		39
	%	12.8%	53.8%	5.1%	28.2%		100.0%
⑤住民の視点を取り上げる取組について	回答数	14	14	2	9		39
	%	35.9%	35.9%	5.1%	23.1%		100.0%
4. 「診療機能の低下(診療機能の支援)」							
⑥へき地診療のバックアップ体制(診療支援・相談や転院など)について	回答数	24	10	3	2		39
	%	61.5%	25.6%	7.7%	5.1%		100.0%
⑦へき地診療におけるドクターヘリの活用について	回答数	28	3	1	6	1	39
	%	71.8%	7.7%	2.6%	15.4%	2.6%	100.0%
⑧へき地勤務医師の待遇・環境整備	回答数	19	15	1	4		39
	%	48.7%	38.5%	2.6%	10.3%		100.0%
5. 「医療者育成」							
⑨自治医大卒業医師のキャリアデザインについて	回答数	20	2	11	6		39
	%	51.3%	5.1%	28.2%	15.4%		100.0%
⑩へき地医療に関わる地域卒卒業医師のキャリアデザインについて	回答数	4	5	25	3	2	39
	%	10.3%	12.8%	64.1%	7.7%	5.1%	100.0%
⑪中高生や医学部学生、そして医師に対するへき地勤務医師のイメージ戦略について	回答数	16	19	1	3		39
	%	41.0%	48.7%	2.6%	7.7%		100.0%
6. 「様々な課題」							
⑫へき地看護について	回答数	0	12	8	13	6	39
	%	0.0%	30.8%	20.5%	33.3%	15.4%	100.0%
⑬へき地歯科医療について	回答数	0	11	7	9	12	39
	%	0.0%	28.2%	17.9%	23.1%	30.8%	100.0%
⑭へき地医療における薬剤師の役割について	回答数	2	1	3	33		39
	%	5.1%	2.6%	7.7%	84.6%		100.0%

【記述】	回答数	%
1 ①-(具体事例や助言内容など)	38	97.4%
2 ②-(具体事例や助言内容など)	35	89.7%
3 ③-(具体事例や助言内容など)	37	94.9%
4 ④-(具体事例や助言内容など)	34	87.2%
5 ⑤-(具体事例や助言内容など)	37	94.9%
6 ⑥-(具体事例や助言内容など)	37	94.9%
7 ⑦-(具体事例や助言内容など)	36	92.3%
8 ⑧-(具体事例や助言内容など)	36	92.3%
9 ⑨-(具体事例や助言内容など)	39	100.0%
10 ⑩-(具体事例や助言内容など)	39	100.0%
11 ⑪-(具体事例や助言内容など)	36	92.3%
12 ⑫-(具体事例や助言内容など)	38	97.4%
13 ⑬-(具体事例や助言内容など)	36	92.3%
14 ⑭-(具体事例や助言内容など)	34	87.2%
7 「取組の共有」(特徴的な取組み事例について)	39	100.0%
8 「へき地保健医療の充実」	36	92.3%

n=39

都道府県 庁のみ	それ以外 (施設など) (※)	計	
訪問先内訳	24	15	39

(※)訪問先が複数箇所の場合も含む。

平成24年度 都道府県個別訪問 一覧

訪問日時	平成25年2月7日	平成25年2月22日
訪問都道府県	1	2
訪問者	神田健史	井口清太郎、神田健史
【1】第11次へき地保健医療計画について		
【1】-1, 2		
①へき地保健医療対策に関する協議会		
【具体的な取組みについて】	1	4
【その後の変化について】	1,2	3
②へき地医療への動機づけ		
【具体的な取組みについて】	2	1
【その後の変化について】	1,6	1, 2
③後期臨床研修プログラムやキャリアデザイン		
【後期臨床研修プログラムにおける具体的な取組みについて】	1	1
【その後の変化について】	2	1
【キャリアデザインにおける具体的な取組みについて】	1	2
【その後の変化について】	2	2
④へき地医療支援機構の役割と機能		
【具体的な取組みについて】	4	4
【その後の変化について】	2,3	2
⑤へき地医療に従事する医師を確保するためのドクタープール		
【具体的な取組みについて】	4	4
【その後の変化について】	1	1
⑥へき地医療拠点病院の代診医派遣等について		
【具体的な取組みについて】	1	4
【その後の変化について】	2,3	4
⑦へき地診療所に対する看護師派遣について		
【具体的な取組みについて】	1	3
【その後の変化について】	3	3
⑧へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援について		
【具体的な取組みについて】	1	1
【その後の変化について】	1	1
⑨へき地歯科医療の実態調査について		
【具体的な取組みについて】	2	2
【その後の変化について】	2	2
⑩へき地歯科医療の確保について		
【具体的な取組みについて】	1	4
【その後の変化について】	2	4
【1】-3 第11次へき地保健医療計画を実行するにあたっての促進因子について	医師会、大学、市町村、住民、病院が危機意識を共有して、常に話し合い、よい関係を築いている 地域医療再生基金がきっかけとなっている 第三者からの発信として医療者側の記事を掲載するマスコミの協力も重要だった	知事の意向が大きい 大学との距離感はほどよい 住民の理解(時間はかかった) 自治体の首長の理解 これらの組織との連携がよかった 継続的に関わっていく、意欲ある自治体職員が存在
【1】-4 第11次へき地保健医療計画を実行するにあたっての阻害因子について	面積の広さ、医師不足 厚生連など公的病院のあることとの住民意識は相対的に低い傾向がある	市町村との役割分担が不明瞭になりがちだった。 大学と地理的に距離がある